

令和6年度 小平市立小平第一小学校 学校評価計画表						
学校教育目標		人権尊重の精神を基調に、生涯学び続ける国際性豊かな日本人の育成を目指して、以下の教育目標の具現化に努める。 ○考える子 ◎やさしい子 ○やりぬく子 ○元気な子				
目指す学校像(ビジョン)						
【目指す学校像】		学校にかかわるすべての人にとって「楽しい」第一小学校				
【目指す児童・生徒像】		重点目標 やさしい子 自他の生命を尊重し共感し、人が喜ぶ姿を見て喜べる子				
【目指す教師像】		子どものもつ良さを十二分に発揮させる教育活動を展開する教師				
前年度までの学校経営上の成果と課題						
(成果)○創立150周年を地域との協力を深めながらともに祝い、学校に対する愛着を高めることができた。 ○児童が主体的に学ぶことができる授業を意識することができた。 (課題)○不登校・登校しづりに対する組織的な対応に取り組む。 ○ボランティアとの効果的、継続的な連携を進めていく。						
学力向上	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)		成果目標(評価基準)
	分からない0を目指す	「分かる」「できる」授業の実施	「全員を到達させる目標」をより明確にするとともに、総合的な学習の時間を中心に、各教科の学習の中でも自分で課題を設定して取り組む活動を取り入れ、学習意欲につなげていく。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4	児童の達成率100%
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3	児童の達成率80～99%
				2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2	児童の達成率50～79%
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1	児童の達成率50%未満
		一人1台端末の利活用	朝学習や補習日における学習用端末を活用したドリル学習を継続的に実施し、基礎学力を保障していく。	4 教職員の取組評価で、90%以上実施	4	児童の達成率100%
健全育成	いじめをしない させないを目指す	教室を安心できる場所にする。	2～6年でI-checkを実施し、積極的な生活指導の推進を図る。組織的な不登校対応を徹底していくとともに、校内に不登校を支援するための教室を設置し、環境整備を図る。	3 教職員の取組評価で、80%以上90%未満実施	3	児童の達成率80～99%
				2 教職員の取組評価で、70%以上80%未満実施	2	児童の達成率50～79%
				1 教職員の取組評価で、70%未満実施	1	児童の達成率50%未満
		いじめの早期発見、見逃し0を行い、いじめをしないさせない児童を育成する。	「小平第一小学校いじめ対応基本方針」に基づき、組織的な対応を継続していくとともに、毎週のいじめ対策委員会で各学年の状況を共有し、一人一人の児童を全教職員で見守る体制を徹	4 具体的な手立てで取り組む教師の割合100%	4	児童の達成率100%
				3 具体的な手立てで取り組む教師の割合80～99%	3	児童の達成率80～99%
				2 具体的な手立てで取り組む教師の割合50～79%	2	児童の達成率50～79%
1 具体的な手立てで取り組む教師の割合50%未満	1			児童の達成率50%未満		
地域連携	地域とともにある学校を目指す	コミュニティ・スクールとして学校経営協議会と連携した教育活動を行う	協議会委員と教員が目指す学校、育てたい児童の姿を共有するため、学期に一度、熟議を行う。	4 具体的な手立てで取り組む教師の割合100%	4	児童の達成率100%
				3 具体的な手立てで取り組む教師の割合80～99%	3	児童の達成率80～99%
				2 具体的な手立てで取り組む教師の割合50～79%	2	児童の達成率50～79%
			コミュニティ・スクールとして、地域の教育力を活用するとともに、学び合いを重視した「総合的な学習の時間」の中で、児童の理解と体験が往還する探究的学習を充実させていく。	1 具体的な手立てで取り組む教師の割合50%未満	1	児童の達成率50%未満
		4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上		4	教職員の90%以上が達成	
		3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満		3	教職員の達成率が80%以上90%未満	
働き方改革	魅力ある教職、持続可能な教育活動を目指す	計画的な遂行と時間管理	業務量の制限と時間管理によって、放課後の時間にゆとりをもたせ、学年で学習について検討する時間を作る。	2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2	教職員の達成率が70%以上80%未満
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1	教職員の達成率が70%未満
				4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4	教職員の90%以上が達成
		行事の見直し、業務量の削減でスリム化する	取り組みのねらいを明確にして計画作りを進め、職務の効率化を図り、職員が、児童とふれあう時間や保護者・地域との連携に向けて互いに相談し合う時間を確保していく。	3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3	教職員の達成率が80%以上90%未満
				2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2	教職員の達成率が70%以上80%未満
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1	教職員の達成率が70%未満
人材育成	未来に生きる人間を育てる教師として課題に取り組む	主体的に学ぶ喜びを味わわせる	幼小の連携(白梅幼稚園との共同研究)を推進し、新たな教科再編を提言するとともに、全員授業を原則とした授業研究を実施し、学年単位での授業づくりを徹底していく。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4	教職員の90%以上が達成
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3	教職員の達成率が80%以上90%未満
				2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2	教職員の達成率が70%以上80%未満
		学習者用端末を利活用する技術を身につける。	一人一台の学習用端末を活用した指導改善や目的を明確にした活用を推進していく。	1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1	教職員の達成率が70%未満
				4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4	教職員の90%以上が達成
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上90%未満	3	教職員の達成率が80%以上90%未満
		2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満	2	教職員の達成率が70%以上80%未満		
		1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1	教職員の達成率が70%未満		